

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

情報システムの高度化、複雑化に伴い、ソフトウェア製品及びアプリケーションプログラムに脆弱性が発生する可能性が高くなっている。脆弱性の発生防止、発見、対応には多大な労力を要することから、その対策の実施に漏れが発生する可能性もある。したがって、脆弱性対策が漏れなく、かつ、適切に実施されるためのコントロールが整備されているか、また、それらが適切に運用されているかを監査によって確認することが重要である。

本問では、システム監査人として、脆弱性対策の監査を適切に実施するための知識、経験を有しているかを問う。

問 2

出題趣旨

企業対個人取引（BtoC）、インターネットオークションなどの個人対個人取引（CtoC）などの消費者を対象としたインターネットによる電子商取引の市場規模が拡大する中、個人情報の漏えい、データ消失、取引データの集中によるシステムダウンなどによる影響が大きくなってきている。したがって、機密性、完全性及び可用性のリスクを低減するためのコントロールが有効に機能していることを監査によって確認することが重要である。

本問では、システム監査人として、消費者を対象とした電子商取引システムにおける機密性、完全性及び可用性それぞれのコントロールの適切性を監査するための知識や経験があるかどうかを問う。